

フコ、チ、嘆クコ、チと云意なり。八卷三十一丁。伊奈牟之イナムシ
呂河向立意空不安久尔ロカニキタチオモフソラヤスカラナクニオモフソラヤスカラナクニ嘆空不安久尔セ六丁。奈氣ナゲ
久蘇良夜須家奈久尔クソラヤスカラナクニオモフソラヤスカラナクニ於母布蘇良久流之オモフソラヤスカラナクニ伎母能乎シキモノヲ十八
三十三十一丁。故敷流曾良夜須久之安良祢婆コフルソラヤスカラナクニシアラチバ十九十六丁。嘆蘇オモフソラヤスカラナクニ
良夜須家久奈久尔ラヤスカラナクニオモフソラヤスカラナクニ念蘇良苦伎毛能乎オモフソラヤスカラナクニなどあるみ乳同
ト竹採物語もこれを御門御覽トていのが還り賜をむ
空もなくたふさるとある空ソラも同じ榮花物語も大藏卿
正光朝臣たひ奉アて。あへらせ賜ふ布とあどいみトく
悲し。あへらせ賜ふ道の空もある云く。出させ給ふ道の
空もなくいみどりたふさるべし。かげろふの日記も布

とぎげのたとなひよも。やまき空なくたもふべのめ
れ。落窪物語も。はやり御てうづまわれとの給へむ。とち
てありく空もある。源氏物語赤石も。家をはなれさうひ
をさりて。明くれやまき空なくなげき給ふ。かくのれ
しき目をさへ見給ふ。今昔物語も。敏行更も歩む空なく
してゆくよ云く。僧手など洗て經讀居り。其音極て貴
し。然まども心の内よハ。更も讀空ありなどあるも。皆同
意なり。

126
5
79



